

2026年度出力制御見通しについて

2025年12月24日
北海道電力ネットワーク株式会社

1. 2026年度の再エネ出力制御見通し

○ シミュレーションの前提条件は以下のとおり

- ・需要、太陽光・風力実績値は2024年度データを使用
- ・太陽光・風力発電の設備量は、2025年9月末設備量に至近の増加量や連系予定を考慮
- ・連系線活用率は、運用容量からマージンを差し引いた容量の65%
- ・供給力は、2026年度補修計画を織込み
- ・調整火力は、エリアの需給運用において必要最小限を織込み

2. 2026年度の再エネ出力制御見通しの算定結果

○ 前回記載の前提条件および足元の実績を反映した算定結果は下表のとおり。

〈2026年度出力制御見通し〉

	出力制御率 (制御電力量) [太陽光・風力それぞれの出力制御率]					
	旧ルール		新ルール	無制限・無補償ルール	制御対象設備計	全設備※2
	オフライン※1	オンライン				
2026年度見込み	12.59% (94.8百万kWh) 太陽光：16.32% 風力：5.18%	0.41% (2.7百万kWh) 太陽光：0.41% 風力：-%	0.28% (1.2百万kWh) 太陽光：-% 風力：0.28%	0.32% (12.1百万kWh) 太陽光：0.41% 風力：0.28%	1.99% (110.8百万kWh) 太陽光：3.66% 風力：0.67%	1.78% (110.8百万kWh) 太陽光：2.88% 風力：0.67%
(参考) 2026年度 エリア全体 オンライン化	1.21% (16.9百万kWh) 太陽光：1.38% 風力：0.41%		0.41% (1.8百万kWh) 太陽光：-% 風力：0.41%	0.75% (28.0百万kWh) 太陽光：1.38% 風力：0.41%	0.84% (46.7百万kWh) 太陽光：1.38% 風力：0.41%	0.75% (46.7百万kWh) 太陽光：1.09% 風力：0.41%

※1 オンライン代理制御分（オフライン相当の8時間停止に換算した値）を含む。

※2 出力制御対象外設備を含む総発電量に対する割合実際の制御量の割合

(参考) 2025年度 出力制御見通しについて (見直し)

第4回次世代電力系統WG
参考資料1-1抜粋

○ 連系線活用量55%の場合のシミュレーション結果は下表のとおり。

(軽負荷期である2025年度4~6月の連系線計画潮流実績より連系線活用量55%を採用)

〈2025年度出力制御見通し (連系線活用量55%) 〉

	出力制御率 (制御電力量) [太陽光・風力それぞれの出力制御率]					
	旧ルール		新ルール	無制限・無補償ルール	制御対象設備計	全設備※2
	オフライン※1	オンライン				
2025年度見込み	1.44% (19.9百万kWh) 太陽光：1.47% 風力：1.35%	1.33% (0.4百万kWh) 太陽光：1.33% 風力：-%	0.03% (0.1百万kWh) 太陽光：-% 風力：0.03%	0.05% (0.8百万kWh) 太陽光：0.08% 風力：0.02%	0.34% (21.2百万kWh) 太陽光：0.54% 風力：0.01%	0.32% (21.2百万kWh) 太陽光：0.47% 風力：0.16%
(参考) 2025年度 エリア全体オンライン化	0.50% (7.1百万kWh) 太陽光：0.60% 風力：0.19%		0.01% (0.1百万kWh) 太陽光：-% 風力：0.01%	0.02% (0.9百万kWh) 太陽光：0.04% 風力：0.01%	0.13% (8.1百万kWh) 太陽光：0.24% 風力：0.03%	0.12% (8.1百万kWh) 太陽光：0.21% 風力：0.03%

※1 オンライン代理制御分（オフライン相当の8時間停止に換算した値）を含む。

※2 出力制御対象外設備を含む総発電量に対する割合実際の制御量の割合

〈2025年度出力制御見通し(全設備) の内訳〉

	実績	見通し	
	4~7月	8~3月	年度合計
全設備	0.34% (8.0百万kWh) 太陽光：0.51% 風力：0.09%	0.31% (13.2百万kWh) 太陽光：0.45% 風力：0.19%	0.32% (21.2百万kWh) 太陽光：0.47% 風力：0.16%

3. 2026年度の再エネ出力制御見通し算定における制御量最大時の需給バランス

		(万kW)
項目		2026年5月11時
供給力	エリア需要	270
	原子力	0
	調整電源火力	33
	非調整電源火力	22
	一般水力	71
	太陽光	195
	風力	83
	バイオマス	29
	地熱	2
	揚水	-24
連系線活用・蓄電池		-38
再エネ出力制御		-103
計		270

4. 電源（太陽光、風力）のオンライン化状況

- 旧ルールの事業者へは、ダイレクトメールの発信により、制御量の低減や人件費削減等のオンライン化によるメリットをお伝えし、オンライン制御への切替を促している。

		(万kW)	
		2025年9月末	(参考) 2025年3月末
太 陽 光	①オンライン化率 $((②+④)/(②+③+④))$	77.4%	75.9%
	②新ルール・無制限無補償ルール、オンライン事業者	53.5	50.5
	③旧ルール（30日）、オフライン事業者	42.2	44.3
	④オンライン制御可能な旧ルール事業者	91.4	89.3
	⑤旧ルール事業者のオンライン切替率 $(④/(③+④))$	68.4%	66.8%
風 力	⑥オンライン化率 $((⑦+⑨)/(⑦+⑧+⑨))$	89.2%	88.6%
	⑦新・無制限無補償ルール、オンライン事業者	127.1	119.5
	⑧旧ルール、オフライン事業者	15.4	15.5
	⑨オンライン制御可能な旧ルール事業者	0.4	0.4
	⑩旧ルール事業者のオンライン切替え率 $(⑨/(⑧+⑨))$	2.5%	2.5%

（備考）当面の出力制御対象者（旧ルール高圧500kW以上・特別高圧の事業者。新ルール・無制限無補償ルール事業者（太陽光は、10kW以上））について算定。

(参考) 再エネ導入量の推移

